

2020年5月1日

お取引様 各位

白銅株式会社
代表取締役社長
角田 浩司

日立金属の検査成績書への不適切な数値の記載等に関するご連絡

この度は、日立金属から発表がありました検査成績書への不適切な数値の記録等に関してご心配をお掛けしており、誠に申し訳ございません。

日立金属に問い合わせたところ、現時点で、日立金属から仕入れた標準在庫品（ステンレス製品）その他製品について、不正が行われた事実は確認されておりません。今後も引き続き同社からの情報の収集に努めてまいります。

ご心配をお掛けいたしましたこと慎んでお詫び申し上げます。

なお、お急ぎの場合は下記までお電話でお問合せください。

記

東日本お客様センター 044-955-8910

西日本お客様センター 06-6885-8910

特注品お客様センター 03-5223-8912

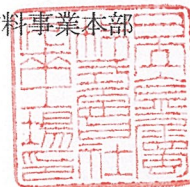
以上

白銅株式会社 御中

2020年4月28日

日立金属株式会社

金属材料事業本部



ご報告

拝啓 平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

昨日、プレスリリースいたしました通り、弊社及び子会社で製造する特殊鋼製品並びに磁性材料製品（フェライト磁石及び希土類磁石）の一部につきまして、お客様に提出する検査成績書に不適切な数値の記載が行われていた等の件に関しまして、深くお詫びを申し上げますとともに、以下の通りご報告を申し上げます。

弊社は、2020年4月27日付で「弊社及び子会社の一部製品における検査成績書への不適切な数値の記載等について」を開示し、弊社及びその子会社の複数拠点で製造している特殊鋼、フェライト磁石及び希土類磁石の一部製品について、お客様に提出する検査成績書に不適切な数値の記載が行われていた等の事実があったことを開示し、また、外部の専門家等で構成される特別調査委員会を設置し、客観的な視点から不適切行為の事実関係・発生原因を調査することをご報告いたしました。

現時点で、弊社より貴社に納入している製品につきましては、今回公表した特殊鋼製品に関する14品種の中には含まれておりません。

今後は、特別調査委員会に、かかる不適切行為の有無・発生原因等について、客観的な視点から調査いただく予定です。今後の調査過程において貴社に関連する製品の不適切行為が発見された場合には、速やかにご報告いたします。また、貴社からのお問い合わせに対しましては、引き続き迅速かつ誠実に対応させていただき所存でございます。

弊社といたしましては、特別調査委員会の調査への真摯な協力、貴社をはじめとするお客様との誠実な協議を通じ、信頼回復に向け、品質保証体制の抜本的な見直しとコンプライアンスの一層の強化等の再発防止策を実施してまいります。

今後とも何卒宜しく願い申し上げます。

敬 具